



島田地区安全運転管理協会の活動を紹介！

令和7年度島田地区ヤングドライバーズクラブ第16期会員会議について

日時	令和7年6月10日（火） 午前10時00分～午前11時00分
場所	島田警察署 講堂
概要	<p>島田地区安全運転管理協会のヤングドライバーズクラブは、若者の交通事故防止と交通安全意識の高揚を図る目的で、平成7年9月に産声を上げ、本年度で第16期(任期2年)を迎えました。</p> <p>第16期の会員を募集したところ6事業所から22名の応募があり、6月10日にはこの内12名の会員が出席して、全体会議が行われ、その際、島田警察署長と当協会池ヶ谷会長連名による「委嘱状」の交付が行われました。</p>



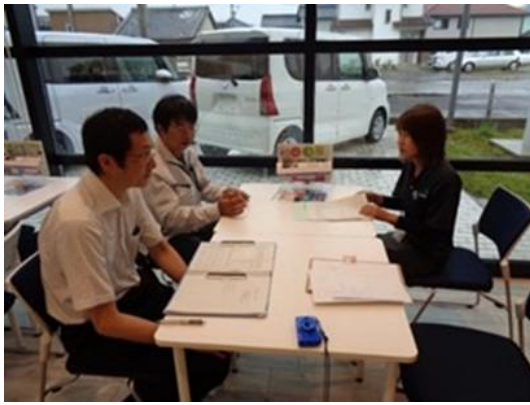
令和7年度安全運転管理モデル事業所指定証交付式について

日時	令和7年6月10日（火） 午後1時30分～
場所	島田警察署 講堂
概要	<p>島田地区安全運転管理協会は、交通安全意識の普及と高揚を目的として区内会員事業所から17事業所を選任し、1年間他の事業所の模範となるよう安全運転管理活動を推進するため指定証を交付しています。</p> <p>交付式では、島田警察署長と当協会池ヶ谷会長連名による「指定証」の交付を行った後、掲出板や専用のぼり旗を確認し、1年間の交通安全活動の積極的な推進をお願いしました。</p>



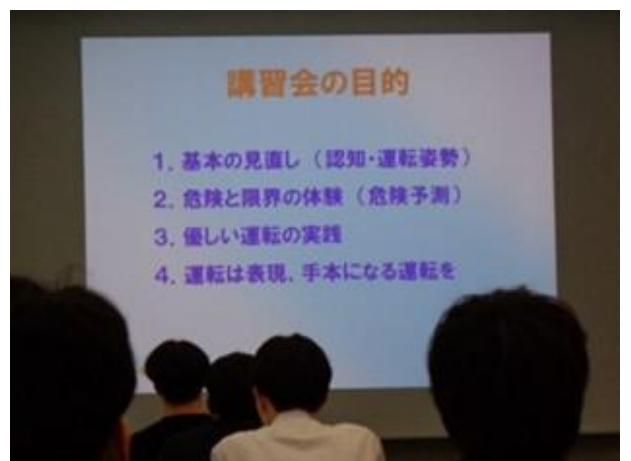
「夏の交通安全県民運動」期間中の事業所訪問

日時	令和7年7月16日(水) 午前9時00分～午前11時30分
場所	安全運転管理モデル事業所
概要	<p>島田地区安全運転管理協会は、毎年度安全運転管理活動の規範となるよう17事業所をモデル事業所として定め、交通事故等の防止に努めています。</p> <p>これらのモデル事業所を対象に、当協会役員と警察署職員が直近の交通事故状況や安全運転に係る情報を交換することを目的に事業所訪問を行うもので、年4回行われる交通安全運動期間中に実施しています。</p> <p>この度は、ジェイエイ大井川シャネン(株)車両センター、(株)柳川製材所、(株)五和電機、(株)大石商店の4事業所を訪問しました。</p> <p>島田署管内の最近の交通情勢だけでなく、事業所周辺の交通状況や高校生等の自転車ヘルメット着用等について意見交換を行いました。</p>



ヤングドライバーズクラブ三地区交流安全運転研修会の実施について

日時	令和7年9月3日(水) 午後2時00分～午後5時00分
場所	駿東郡小山町中日向694 富士スピードウェイ内 東ゲート トヨタ交通安全センター モビリタ
概要	<p>島田地区安全運転管理協会は、若者の交通事故防止と交通安全活動推進のため、ヤングドライバーズクラブ事業として富士、富士宮、島田の三地区交流研修会を、トヨタ交通安全センター「モビリタ」において実施し、富士、富士宮、島田地区の安全運転管理協会のヤングドライバーズクラブ会員23名が参加しました。</p> <p>座学として ①認知力の向上 ②距離の管理 ③停車の目安 ④環境に合わせた走行 ⑤運転姿勢の保持 ⑥死角の確認を目的とし研修を行いました。</p> <p>操作訓練では、車に乗車し35度バンク、時速100kmフルブレーキング、低ミュー路でのハンドル操作訓練等を体験しました。</p>



交通死亡事故現場診断の実施

日時	令和7年10月15日（水）午後1時30分～午後2時00分
場所	島田市稲荷三丁目4番33号先交差点
概要	<p>10月1日午後1時半ごろ、島田市稲荷三丁目の市道で軽乗用車と自転車乗車の90歳代男性が衝突し、自転車男性がお亡くなりになる死亡事故が発生しました。</p> <p>島田警察署では、この事態を重く受け止め、事故原因の究明および今後の対策を講じるため、現場診断を実施し、静岡県警察本部交通企画課、地元自治会、島田市、交通安全協会、島田地区安全運転管理協会（池ヶ谷真澄会長、事務局長）から20人が参加し、事故発生時間帯における事故原因や事故現場での問題点等検証が行われました。</p>



令和7年度交通安全研修会(レインボー浜名湖)の実施

日時	① 令和7年10月17日(金) 午前10時15分～午後2時45分 ② 令和7年11月11日(火) 午前10時15分～午後2時45分
場所	交通教育センターレインボー浜名湖（浜松市北区細江町気賀5200-5）
概要	<p>島田地区安全運転管理協会は、交通教育センターレインボー浜名湖で、両日合わせ、会員17事業所、29名の参加により、交通ルールの確認、運転マナーの向上、および基本的運転技能の習得を目的に交通安全研修会を実施しました。</p> <p>【研修内容】 より安全な運転者になるための座学に加え、反応体験研修、車の危険体験、ケーススタディ等の基本的な知識・技術の習得、および危険回避の実体験研修を受講しました。</p> <p>参加者からは、反射神経の速さの認識、右折時の距離間隔、制動距離での自身の感覚のズレ等を再認識し、交通ルールの遵守、運転技術向上の必要性などを学ぶことができたとの感想が寄せられました。</p>



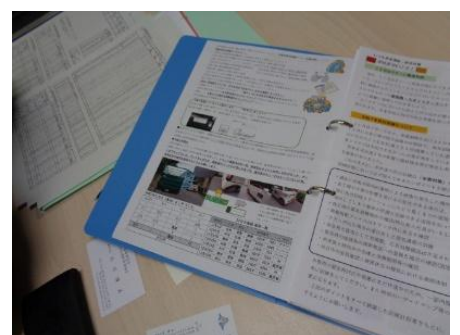
協会加入事業所の事業主及び安全運転管理者等の 「飲酒運転根絶宣言書」を島田警察署長へ提出

日時	令和7年12月12日（金）午前10時00分～
場所	島田警察署 署長室
概要	<p>島田地区安全運転管理協会（池ヶ谷会長）は、飲酒の機会が多くなる年末年始を控え、重大事故に直結する飲酒運転の根絶を目指し、署名運動で集めた「飲酒運転根絶宣言書」を島田警察署に提出しました。</p> <p>宣言書は、同協会傘下の321事業所の事業主、安全運転管理者、そして従業員あわせて1万1,395名が署名したもので、協会を挙げた強い決意を示しています。</p> <p>提出は、池ヶ谷会長と副会長1名が島田警察署を訪れ、笛田島田署長に直接手渡されました。</p> <p>宣言書提出に際し、島田地区安全運転管理協会の池ヶ谷会長は、「当協会は、重大事故に直結する飲酒運転を最も危険度の高い行為と位置づけ、傘下の全事業所が職場が一丸となって根絶に取り組む」と力強く宣言しました。</p>



「年末の全国交通安全運動」期間中の事業所訪問

日時	令和7年12月17日（水） 午前9時00分～午後0時00分
場所	安全運転管理モデル事業所
概要	<p>島田地区安全運転管理協会は、安全運転管理活動の模範となる17事業所を毎年度「モデル事業所」として指定し、地域における交通事故防止の牽引役として活動を推進しています。</p> <p>この取り組みの一環として、年間4回の交通安全運動期間中に、協会役員と警察署職員による事業所訪問を実施し、直近の交通事故情勢や安全運転に関する最新情報の交換を行うとともに、各事業所における管理体制の強化を支援しています。</p> <p>現場での直接的な情報共有を通じて、官民一体となった交通安全意識の定着を目指しています。</p> <p>年末の交通安全県民運動に合わせ、モデル事業所4箇所（株大村屋酒造場、株中部カレット、社福・島田福祉の杜 特別養護老人ホームあすか、有カーショップ落合）を訪問しました。</p>



年末の交通安全県民運動期間中におけるラジオ放送

日時 令和7年12月24日（水）午前11時45分～午前11時50分

場所 島田自家用自動車協会会議室

概要 **島田地区安全運転管理協会会長**は、K-mix放送の「うご★ラジ」に出演しました。

「うご★ラジ」は、K-mix放送（静岡エフエム放送）の専用のラジオカーに乗って静岡県内各地から生中継を行う長年親しまれている名物コーナーで、「走るラジオスタジオ」が街の会社や店にやってくるリポート番組です。

今回、島田地区安全運転管理協会の池ヶ谷真澄会長が、ラジオ放送において、島田地区安全運転管理協会活動事業の紹介だけでなく、自社の紹介や交通安全活動内容、広く県民への安全運転の呼び掛けを行いました。

